

- 1 1世紀に日本の奴国の王から使者が送られた際、返礼として金印を授けた後漢の皇帝は誰？
- 2 高床倉庫の柱に取り付けられた、ネズミが倉庫の中に侵入するのを防ぐための工夫を何という？
- 3 縄文土器と比べて薄く作られ、煮炊きに適していたのはどのような温度で焼かれたから？
- 4 57年に奴国の使者が訪れ、金印を授けたとされる後漢の皇帝を何という？
- 5 弥生時代に大陸から伝わり、実用品ではなく主に祭祀の道具として使われた青銅器のうち、釣鐘のような形をしたものを何という？
- 6 奴国からの使節の来訪や金印の授与についての記述がある、中国の歴史書を何という？
- 7 弥生時代に作られた銅剣や銅矛などの青銅器は、主に何という儀式の道具として発展した？
- 8 『後漢書』東夷伝などの歴史書において、弥生時代の日本列島に多数存在していたとされる政治的なまとまりを何という？
- 9 佐賀県にあり、周囲に濠（ほり）を巡らせた弥生時代の集落跡として知られる代表的な遺跡を何という？
- 10 福岡県の志賀島で発見され、1世紀に中国の皇帝から日本の王に贈られたことを示す重要な遺物を何という？
- 11 弥生時代に大陸から伝わった金属器のうち、農具や武器として実用的に使われたものを何という？
- 12 弥生時代に導入された金属器のうち、硬度が高く、刃先などの実用的な道具として生産力の向上に貢献したものを何という？
- 13 佐賀県に位置し、環濠集落の中でも大規模で、高床倉庫や物見やぐらが復元されていることで知られる遺跡は何という？
- 14 弥生時代に祭祀の道具として用いられ、指導者の地位の高さを示す象徴となった釣鐘状の青銅器を何という？
- 15 弥生時代、奴国の使者が金印を授かった、当時の中国の王朝を何という？
- 16 金印が作られた紀元1世紀頃、地中海を中心に繁栄していた当時の巨大な帝国を何という？
- 17 「漢委奴国王」と刻まれた金印が発見された、福岡県にある場所はどこ？
- 18 古代中国の記録などを通じて、当時の日本（倭）の状況を知ることができる資料のうち、出来事や制度を記録した書物を何という？
- 19 銅剣や銅矛が多く出土しており、銅鐸の主な出土地帯とは異なる特徴を持つ地域はどこ？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	当時の日本の「奴国」の王が、後漢の都に使者を派遣しました。それに対して、皇帝である <u>光武帝</u> は、親交のしるしとして「漢委奴国王」と刻まれた金印を受けました。		<u>光武帝</u>	☐
2	柱の途中に板状の出っ張り（ <u>ネズミ返し</u> ）を取り付けることで、地面から登ってくるネズミがそれ以上進めないように工夫されていました。		<u>ネズミ返し</u>	☐
3	<u>高温</u> で焼くことで強度が上がり、煮炊きに適した薄い土器を大量に作ることができました。		<u>高温</u>	☐
4	<u>光武帝</u> は、57年に九州の奴国から訪れた使者に対し、朝貢の返礼として金印を受けました。		<u>光武帝</u>	☐
5	<u>銅鐸</u> は主に近畿地方を中心に多く出土しており、祭祀の道具として用いられました。		<u>銅鐸</u>	☐
6	『 <u>後漢書</u> 』は、後漢時代の出来事をまとめた中国の歴史書です。		<u>後漢書</u>	☐
7	青銅器である銅剣や銅矛は、鋭い刃を持ちながらも実用には適さない繊細なものも多く、主に <u>祭祀</u> の場で神聖な道具として使われました。		<u>祭祀</u>	☐
8	当時の日本は「百余りの <u>小国</u> 」に分かれていたと『後漢書』などに記されています。		<u>小国</u>	☐
9	<u>吉野ヶ里遺跡</u> は、周囲に二重の環濠と柵をめぐらせた巨大な集落跡です。		<u>吉野ヶ里遺跡</u>	☐
10	1784年、福岡県の志賀島で農夫によって発見されました。		<u>金印</u>	☐
11	鉄は青銅よりも硬く丈夫であるため、刃先として農具（鋤・鍬）や武器（剣・矛・鏃）などに加工されました。		<u>鉄器</u>	☐
12	<u>鉄器</u> は主に農具の刃先や、武器としての剣や矛などに加工されました。		<u>鉄器</u>	☐
13	<u>吉野ヶ里遺跡</u> は、周囲に深い堀（環濠）を巡らせ、外敵の侵入を防ぐ構造を持つ大規模な集落跡です。		<u>吉野ヶ里遺跡</u>	☐
14	<u>銅鐸</u> は青銅製の釣鐘状の道具で、当初は小型でしたが、次第に大型化しました。		<u>銅鐸</u>	☐
15	57年、九州の奴国の使者が中国の王朝である <u>後漢</u> の皇帝を訪れ、朝貢を行いました。		<u>後漢</u>	☐
16	<u>ローマ帝国</u> は、地中海沿岸の全域を支配下に置き、高度な法整備や道路網、水道技術などを有していました。		<u>ローマ帝国</u>	☐
17	後漢の光武帝から授けられたとされる「漢委奴国王」の金印は、江戸時代、福岡県の <u>志賀島</u> で農作業中に偶然発見されたと伝えられています。		<u>志賀島</u>	☐
18	『後漢書』や『魏志倭人伝（三国志）』などが代表的な <u>歴史書</u> です。		<u>歴史書</u>	☐
19	青銅器の中でも、銅剣・銅矛は九州北部を中心とする西日本に、銅鐸は近畿地方を中心に多く出土し、文化圏がはっきり分かれていました。		<u>九州地方</u>	☐

言えなかった用語ノート